

国際コンテンツビジネスプロデューサー人材育成事業における 海外フィルムスクール長期留学支援制度公募要項

公益財団法人ユニジャパン

1. 概要

公益財団法人ユニジャパンは、経済産業省の「平成 28 年度コンテンツ産業強化対策支援事業（若手人材発掘育成・国際ネットワーク構築事業）」を受託し、コンテンツ産業の国際展開及び国際共同製作を推進するため、企画開発・制作実務・資金調達・契約・マーケティングといったプロデューサー業務を担う「国際コンテンツビジネスプロデューサー」の育成事業を実施しております。

平成 28 年度のプロデューサー人材育成事業においては、国際コンテンツビジネスプロデューサーとして必要な知識を身につけた人材を育成することを目的として、プロデューサー専門の教育カリキュラムを有し、MFA (Master of Fine Arts = 美術学修士号) を取得可能な世界最高水準の海外フィルムスクール（大学院）等への留学生に対する支援を実施いたします。

プロデューサー人材育成のためのカリキュラムを有する海外フィルムスクール等に、平成 28 年 9 月に入学予定もしくは在学中の対象者を公募し、当財団内に設置した選考委員会によって支援対象者の選定を行ったうえで、フィルムスクールのカリキュラムや現地情報の調査等を行うことを条件として、海外調査費の支給や有識者による助言といった各種支援を実施いたします。

2. 対象者

将来的に日本のコンテンツ製作に関わる国際プロデューサーになることを目指しており、大学院レベルの教育を行う海外フィルムスクールのプロデューサー育成に関連したコースに、平成 28 年 9 月に入学予定または在学中の方。具体的には、以下の学校及びコースの入学予定者もしくは在学者を対象とします。

○対象校及びコース

- American Film Institute (AFI Conservatory)
 - Producing
 - Screenwriting
- Columbia University in the City of New York, School of the Arts
 - Creative Producing
- New York University, Tisch School of the Arts
 - MBA/MFA in Film Producing
 - Dramatic Writing
- University of California, Los Angeles, School of Theater, Film and Television
 - Producers Program

- Screenwriting
- University of Southern California, School of Cinematic Arts
 - Peter Stark Producing Program
 - Film & Television Production
- University of Texas at Austin, Department of Radio–Television–Film
 - Production
 - Screenwriting
- Loyola Marymount University, School of Film and Television
 - Writing & Producing for TV
 - Film & TV Production
 - Screenwriting
- Chapman University, Dodge College of Film & Media Arts
 - Film and Television Producing
 - MBA/MFA Film and Television Producing
 - Screenwriting
- California State University, Northridge, Mike Curb College of Arts, Media, and Communication, Department of Cinema and Television Arts
 - Screenwriting
- California State University, Fullerton, College of Communications Radio–TV–Film
 - Screenwriting
- The National Film and Television School
 - Filmmaking
 - Screenwriting
- London Film School
 - Producing
 - Screenwriting
- Met Film School
 - Producing
 - Screenwriting

また、対象者は下記応募要件を満たすこととします。

○応募要件

- ①日本国籍を有する、もしくは永住者及び特別永住者として許可されていること。ただし、重国籍者は原則として対象としない。
- ②現地で支障なく研修活動が行えるだけの十分な語学能力とコミュニケーション能力を有していること。具体的には、TOEFL (iBT) 100 点以上もしくは IELTS (総合バンドスコア) 7.0 以上のスコア

アを提示できること。

※ただし、上記②に関して、TOEFL 及び IELTS の受検経験がない場合は、類似の検定試験における同等のスコアで代替できるものとする。

③原則として応募時点で 40 歳未満であること。

④原則 5 年以上の社会人経験を有すること。

⑤当該フィルムスクールへの出願時点で、映像制作関連企業、メディア企業、またはこれらに関連性の高い企業に原則 3 年以上従事した経験があること。

※ただし、上記④⑤に関して、フィルムスクールへの出願時点で学生である者、語学能力・コミュニケーション能力が高いと評価される者については、関連業界での経験等も踏まえて判断するものとする。

3. 応募手続

○応募期間

締切日：平成 28 年 6 月 17 日（金）必着

○応募書類

- 以下の書類一式をデジタルデータにて作成してください。なお、画像として作成する際には、文字が問題なく判別できる解像度で作成してください。

【入学予定者】

- 応募申請書（様式 1）
- 課題の小論文（様式自由）
- 合格証明書または在学証明書のコピー
- TOEFL（iBT）もしくは IELTS のスコアレポートのコピーもしくはオンライン表示画面のコピー（TOEFL もしくは IELTS 以外のスコアを提示する場合には、同様のものを用意すること）
- パスポートのコピー

【在学者】

- 応募申請書（様式 1）
- 課題の小論文（様式自由）
- 在学中のフィルムスクールもしくは担当教授からの推薦状（様式自由）
- 在学中のフィルムスクールにおける前年度成績証明書コピー又はそれに準ずるもの
- TOEFL（iBT）もしくは IELTS のスコアレポートのコピーもしくはオンライン表示画面のコピー（TOEFL もしくは IELTS 以外のスコアを提示する場合には、同様のものを用意すること）
- パスポートのコピー

- 提出された応募書類は本事業の支援対象者の選考、及び関連する連絡以外の目的には使用しま

せん。

○応募書類の提出先

応募書類のデータ一式はE-mailに添付して以下に送付してください。

公益財団法人ユニジャパン 内 人材育成事業運営事務局 宛

E-mail : hrd@uni-japan.org

※応募の際は、メールの件名（題名）を必ず「長期留学支援制度応募」とし、本文に、「氏名（ふりがな）」「所属組織名（部署名）」「電話番号」「E-mail アドレス」を明記してください。

※持参、郵送、FAX 等による提出は受け付けません。書類に不備がある場合は、審査対象となりませんので、注意して記入してください。

※締切を過ぎての提出は受け付けません。

4. 課題について

応募にあたっては、以下の項目に沿って小論文を作成してください。

○テーマ

【入学予定者】

- ①なぜプロデューサーになりたいのか
- ②なぜ大学院でプロデュースを学ぶ必要があると考えたのか
- ③留学先の学校、コースを選んだ理由は何か
- ④卒業後の進路に関する具体的な計画について（インディペンデント、スタジオ、就職、起業など）
- ⑤卒業から10年後に、業界でどういったポジションで活動している予定か
- ⑥日本のコンテンツ業界に対して、短期的（在学中及び卒業後すぐ）にどのような貢献をしていくつもりか（具体的に）
- ⑦日本のコンテンツ業界に対して、将来的にどのような貢献をしていくつもりか（具体的に）
- ⑧国費による支援を受ける者として、将来、日本国に対して特に経済面でどういった貢献ができると考えているか（具体的に）

【在学者】

- ①なぜプロデューサーになりたいのか
- ②プロデュースにおける自身の弱みは何か
- ③新たな1年でどのようなスキルを身につけていきたいか
- ④卒業後、もしくはOPT 期間及びOPT 終了後の具体的な計画について（インディペンデント、スタジオ、就職、起業など）
- ⑤卒業から10年後に、業界でどういったポジションで活動している予定か
- ⑥日本のコンテンツ業界に対して、短期的（在学中及び卒業後すぐ）にどのような貢献をして

いくつもありか（具体的に）

⑦日本のコンテンツ業界に対して、将来的にどのような貢献をしていくつもありか（具体的に）

⑧国費による支援を受ける者として、将来、日本国に対して特に経済面でどういった貢献ができるかと考えているか（具体的に）

○様式

自由（ワープロを用いても手書きでも構いません）

ただし、入学予定者、在学者それぞれに課されたテーマに沿って作成してください

○文量

3,000 字程度（A4 用紙換算で 3 - 4 枚程度）

5. 選考について

○選考委員会

学識経験者、業界関係者等からなる第三者選考委員会を設置し、事務局及び委員会にて選考作業を行うこととします。

○選考方法

①一次選考：書類審査

応募時の提出書類をもとに、応募要件を満たしているかどうかを中心に審査いたします。なお、提出書類の内容確認のためにヒアリングを行う場合もあります。

②二次選考：面接審査

一次選考通過者に対して、選考委員会による面接等により、本人の志向と本事業の目的が合致しているかどうかを中心に判断を行い、支援対象者を選抜するものとします。

○採用予定者数

若干名

6. 支援内容

○海外調査費支給

選考委員会において決定された金額（1 人当たり上限 30,000US ドル）の海外調査費を支給するものとします。

なお、上記支援については自動更新されるものではなく、1 年単位とします。次年度以降の支援については、あらためて公募と選考を行うものとします。

7. 支援条件

選定された支援対象者は、支援期間中、支援期間終了後に下記要件を果たすことを支援の条件とします。

○支援期間中

- 研修報告、現地市場情報等、本事業運営事務局が課すテーマに基づきレポートまたはそれに準ずる報告書を提出すること。
- 本事業運営事務局の求めに応じて、本事業及び関連する人材育成事業に対してサポートを行うこと。

○支援期間終了後

- 本事業運営事務局の実施する国内外の人材育成セミナーやネットワーキング事業等に積極的に参加し、協力をを行うこと。
- 留学終了後に、日本に関連したコンテンツの国際共同製作または国際展開に関連する事業に従事するなど、日本のコンテンツ産業の国際化に対して貢献を行うこと。

8. 問い合わせ先

〒104-0045

東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 15F

公益財団法人ユニジャパン 内 人材育成事業運営事務局

担当：吉住・塩田

TEL：03-6226-3021

E-mail：hrd@uni-japan.org

※お問い合わせはE-mail またはお電話にてお願いします。

※E-mailによるお問い合わせの際は、メールの件名（題名）を必ず「長期留学支援制度問い合わせ」とし、本文に、「氏名（ふりがな）」「所属組織名（部署名）」「電話番号」「E-mail アドレス」を明記願います。